

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	精神医学と精神医療		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期 金曜2限	教室名	5校舎10階
担 当 教 員	三好 弘之	実務経験と その関連資格	精神科・心療内科の医療機関にて勤務する。当事者、家族及び地域にソーシャルワークを中心とした支援を行う。 研究テーマ:アルコール依存症における地域連携の構築について			
《授業科目における学習内容》						
<ul style="list-style-type: none"> ・精神障害についての理解を深めます。 ・精神障害(精神疾患)の種類、特徴が最も重要で、次に精神症状や対応など障害者目線で取り組みます。 ・基本用語、精神症状を覚えることに留意します。 						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験 70% 出席評価 20% 平常評価点 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
[精神医学と精神医療] 中央法規出版						
《授業外における学習方法》						
<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容によって必要資料の配布を行う。 ・授業ごとにテスト形式でまとめを行い、期末テストの対象としても使用する。 						
《履修に当たっての留意点》						
<ul style="list-style-type: none"> ・1年次は基本のマスターが重要です。単語、用語の意味を覚えましょう! ・記憶より理解するように心がけてください。楽しく笑いのある教室にしましょう! 						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	うつ病について説明できるようになる。	・教科書 ・レジュメ	教科書範囲を事前に読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	うつ病、双極性障害についての講義			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経症性障害、ストレス関連障害について説明できるようになる。	・教科書 ・レジュメ	教科書範囲を事前に読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	神経症性障害、ストレス関連障害についての講義			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	生理的障害について説明できるようになる。	・教科書 ・レジュメ	教科書範囲を事前に読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群についての講義			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	パーソナリティ障害について説明できるようになる。	・教科書 ・レジュメ	教科書範囲を事前に読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	パーソナリティ障害についての講義			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	知的障害についての概念をICD、DSMに分けて説明できるようになる。	・教科書 ・レジュメ	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書範囲を事前に読んでおく ・知的障害に関する資料を理解する 	
		各コマにおける授業予定	知的障害についての講義			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 心理的発達障害について理解し、DSM-5ではどう表現されているかを説明できるようになる。	教科書 DS M-5の資料	参考資料を理解する
	各コマにおける授業予定	DSM-5の神経発達症群、知的能力障害についての講義		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 多動性障害。インターネット障害について説明できるようになる。	・教科書 ・レジュメ	参考資料を理解する
	各コマにおける授業予定	多動性障害、チック、インターネット障害に関する講義		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 精神疾患薬物療法について説明できるようになる。	・教科書 ・レジュメ	教科書範囲を事前に読んでおくこと
	各コマにおける授業予定	精神疾患薬物治療と電気けいれん療法など身体療法に関する講義		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標 精神疾患の治療について説明できるようになる。	・教科書 ・レジュメ	教科書範囲を事前に読んでおくこと
	各コマにおける授業予定	精神療法と精神療法の種類に関する講義		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標 外来診療、在宅医療、入院医療について説明できるようになる。	・教科書 ・レジュメ	教科書範囲を事前に読んでおくこと
	各コマにおける授業予定	外来診療、在宅医療、入院医療に関する講義		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標 精神科治療と入院形態について説明できるようになる。	・教科書 ・レジュメ	教科書範囲を事前に読んでおくこと
	各コマにおける授業予定	精神科治療と入院形態に関する講義		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標 インフォームドコンセントと隔離について説明できるようになる。	・教科書 ・レジュメ	教科書範囲を事前に読んでおくこと
	各コマにおける授業予定	インフォームドコンセントと隔離に関する講義		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標 精神科救急医療システム、移送制度について説明できるようになる。	・教科書 ・レジュメ	教科書範囲を事前に読んでおくこと
	各コマにおける授業予定	精神科救急医療システム、移送制度に関する講義		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標 精神保健福祉士の役割と法制度の課題について説明できるようになる。	・教科書 ・レジュメ	教科書、参考資料を事前にチェックしておくこと
	各コマにおける授業予定	精神医療の動向		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標 地域の多職種連携・多機関連携における精神保健福祉士の役割について説明できるようになる。	・教科書 ・レジュメ	問題集の合格基準を目指す
	各コマにおける授業予定	精神医療と保健、福祉の連携の重要性		